



春日井市民病院

Kasugai Municipal Hospital

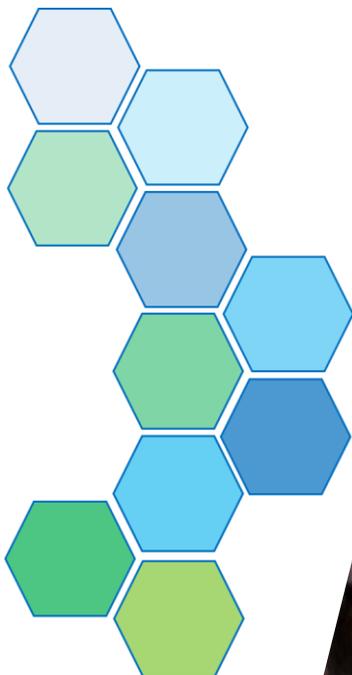


# 臨床研修案内

～ Aim Higher Goals ～



Kasugai Municipal Hospital, a hospital that will make your dreams come true.





## ごあいさつ



院長  
成瀬友彦

テニスやゴルフでの上達の近道は、スタンスの取り方や正しいグリップの習得など基礎をしっかりと習う事だと言われています。そして理論も大切ですが、結局は沢山ボールを打つ練習をした人にはかないませんね。これは医学でも一緒です。初期研修の2年間でどの様に過ごしたかが、その後の医師として成長を左右すると言っても過言ではありません。

当院は救急患者さんへの初期対応や慢性疾患患者さんへの接し方など、医師としての基本を幅広く学ぶことができます。さらに毎年県下有数の救急車の受け入れを行っていますので、どの病院よりも豊富な実戦経験を積むことができます。

『忙しすぎるのでは?』と不安を感じる学生さんもみえるかもしれませんが、しかしその不安も、活き活きと研修生活を送る当院の先輩研修医に接することで解消すると思います。

是非一度見学に来てください。そして医師人生のスタートを当院で始めましょう!



研修管理室長  
プログラム責任者  
医務局長  
腎臓内科主任部長  
坂 洋祐

救急ローテートでは、上級医の指導のもと日勤帯（8時30分～17時15分）に救急搬送されてきた全ての患者の初期対応から専門医に引き継ぐまでの一連の診療行為を行います。1日およそ10～20人近くの救急搬送者を診るこのローテートは、当院のローテートの中で最も大変なものです。しかし、この研修を終えた研修医たちは明らかに医師として目覚ましい成長を遂げています。外科では、朝の点滴キープから始まり、あらゆる外科手術を体験していきます。

外科は東海圏内でもトップクラスの症例数を誇っており、質の高い手術に助手として参加します。さらに虫垂炎などの手術は執刀医として活躍できるのも特徴です。手厚い指導のもと、ここでは決してできない手技はありません。研修医としてあらゆる手技を数多く経験することができます。

内科には、ありとあらゆる疾患が集まってきます。肺炎などのCommon diseaseから大学などでしか診ることのないような珍しい疾患まで、症例は豊富です。そんな内科での研修では、入院から退院まで一貫して診療に参加することが可能です。高齢者の肺炎などのCommon diseaseの診療では、抗生剤や輸液、食事の選択などを実際に研修医が考え、指示を出すこともあります。内科の研修は上級医の真似事をするのではなく、実際に自分で考え、患者を診察し、診療プランを作成します。Generalistとして最も成長できる期間となっています。

# 研 修 理 念

## Contents

「恕」 「恕（じょ）＝思いやり」  
臨床研修は、医師が、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、診療を受ける者に対応する医師としての人格をかん養し、一般的な診療において頻繁にかかわる負傷又は疾病に適切に対応できるように、基本的な診療能力を身に付けるものでなければなりません。この目的を完遂するには、「恕」の理念の下研鑽することが重要な課題であると考えています。

P1	ごあいさつ	P17	病院データ
P3	研修理念	P18	研修医出身大学
P5	臨床研修		
P9	研修生活		
P11	先輩の声		
P13	医療機器		
P13	院内施設		
P14	病院職員		
P15	イベント		
P16	生活環境		

## 研修基本方針

- 診療に実際に直接的に関わることにより、基本的診療能力を習得する。
- 患者及びその家族の立場を理解して、病気と人を診る診療態度を養う。
- 質の高い医療が提供できるよう、常に自ら学ぶ姿勢を養う。
- コミュニケーション能力を磨き、他職種と協力してチーム医療を実践する。
- 地域医療の現場を通じて地域の基幹病院としての役割を理解する。

## 研修プログラムの特色

- 内科、救急、地域医療、障害医療・療育、外科、小児科、麻酔科、産婦人科、整形外科、脳神経外科、精神科を必須科目とし、すべてをローテート研修することにより、特定の科に偏ることなく幅広くプライマリ・ケアを身につけられる構成となっています。
- 研修2年目には約34週間の選択科目の期間があり、研修医が自主的に自身の目標に適した研修を組むことが可能です。
- 地域の中核病院において、救急の場でファーストタッチから診療に実際に従事すること、充実した各診療科ローテート研修を行うこと、各種勉強会に参加することを通じて実践的に基本的診療能力が身につけられます。

## ローテート

### 1年目

内科6科 消化器 腎臓 糖尿病・内分泌 呼吸器 循環器 脳神経 各4週	小児科 4週	救急科 4週	外科 4週	麻酔科 4週	産婦人科 4週	整形外科 2週 脳神経外科 2週
---	-----------	-----------	----------	-----------	------------	---------------------------

### 2年目

麻酔科 4週	精神科 4週	救急科 4週	地域医療 4週	障害医療 療育 1週間	選択科 34週
-----------	-----------	-----------	------------	-------------------	---------

## 研修医室

研修医室には、全員に1つずつの机、ロッカーが用意されています。研修医室設置のパソコンから、文献検索システム、オンラインジャーナル、各種データベースにアクセス可能です。男女別の仮眠室もあります。

## 各種データベース

EBM (Evidence-based Medicine) の実践に欠かせないデータベースである UpToDate Anywhere®、DynaMed Plus®、MEDLINE with Full Text、今日の臨床サポート®、プロシージャーズ・コンサルト®等が24時間利用できます。

## 高度医療技術シミュレーションラボ

病院内にあり、研修医は日中いつでも自由に利用することができます。手技に関する手順説明、動画が掲載されているプロシージャーズ・コンサルト®が院内どこからでも閲覧可能です。

### 各種テクニカル教室

オルソグラスによる固定  
採血・血管確保  
ICLS:BVM換気  
ICLS:電気ショック  
個人用防護具 (PPE) 使用法  
縫合教室  
痛み止めについて  
挿管手技  
心エコー  
腹部エコー  
導尿  
中心静脈カテーテル挿入  
輸血 等の研修も行っています。

研修の希望があれば、どんどん企画します。



## 研修医室から徒歩1分の図書室 (24時間利用可能)

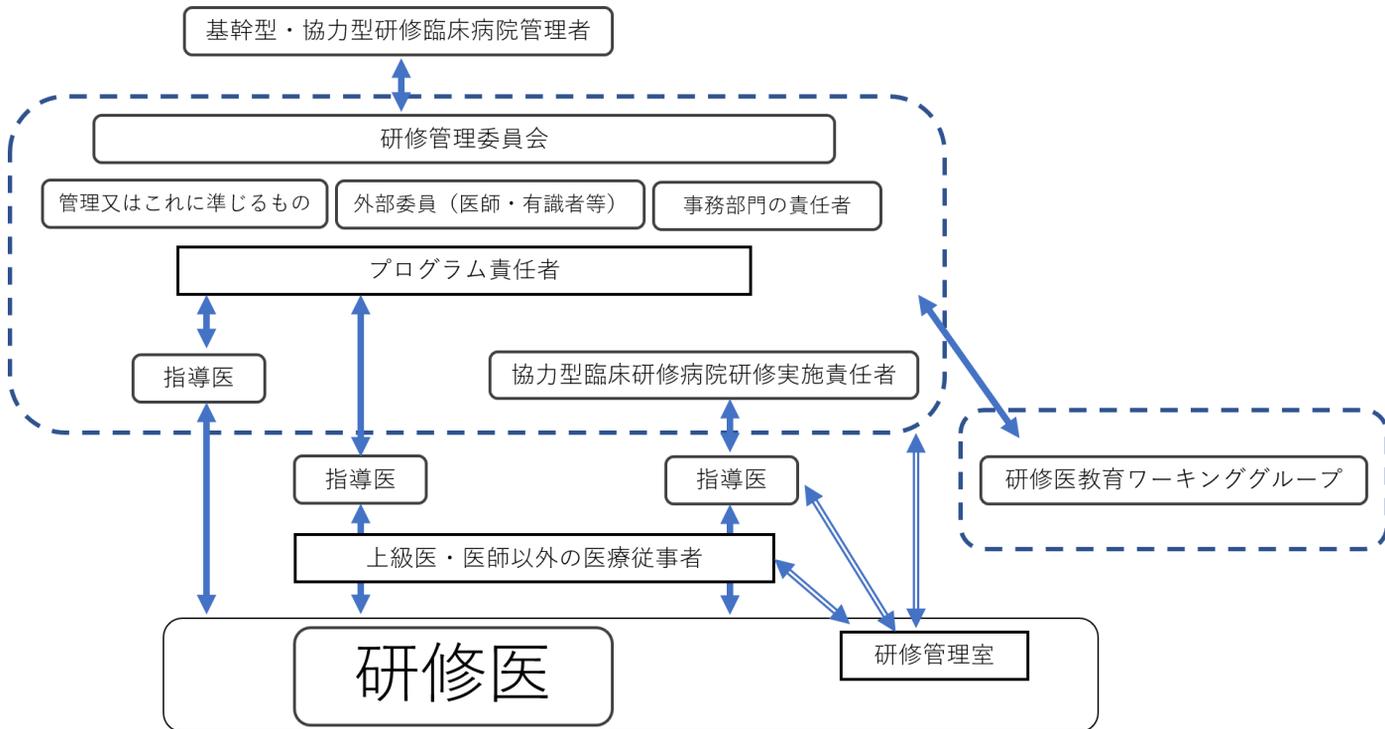


# 臨床研修

それぞれの研修医に合わせたハイブリッド研修



## 全ての職員が研修医をサポートする指導体制



# 研修医ローテーションの例

研修1年次 1か月ごとにいろいろな科をローテーションします。

内科6か月  
(腎臓、糖尿病、神経内科、循環器、  
消化器、呼吸器)

救急・麻酔

外科

小児科

産婦人科

整形外科



## 腎臓内科

週1回カンファで  
困った症例など  
科内で検討します



## 研修2年次

救急  
麻酔

精神科

地域  
研修

脳神経  
外科

選択ローテ(34週間)



プライマリケアを学べる救命救急センター



最新の設備の内視鏡センター



セカンドで手術に参加



最新の医療機器で心臓カテーテル

# 救命救急センター Emergency & Critical Care Center

## 学び、伝える責任感 伝統の屋根瓦方式

長年、決して断らない救急を貫いてきた春日井市民病院を支えてきた屋根瓦方式。1年目は学び、そして2年目からは、知識、技術、精神を後輩に伝えていく。Teaching is learning twice. 昼間には上級医や指導医から学び、そして救急当直で後輩達に教えていく中で、研修医は育つ。

愛知県トップクラス（2023年）  
救急搬送件数 **11,027台**

### 当直では研修医が主役

診療科のスペシャリストが少なくなる当直帯こそ、研修医が第一線で患者と向き合わなければならない時間であり、最も成長できる時間だ。春日井市民病院は、新生児から高齢者、妊婦、高エネルギー外傷まで、あらゆる患者の初期対応を研修医にも委ねている全国でも数少ない病院だ。

さらにコロナ禍の2020年においても年間救急搬送件数8,721台：愛知県下救命救急センター中第4位、重篤患者数1679名（救急搬送者の19.3%）：救急搬送数トップ10施設中第1位という症例数を経験できる当院だからこそ、充実した当直ができる。



## 上級医の適切な指導の下 不安のない救急当直研修

### もしもの時、いつでも医療を 受けられる暮らしを守る

#### あらゆる年齢層の方の診察ができる！

名古屋市郊外に位置する春日井市は、名古屋圏内で働く人々が多く居住する人口31万人のベッドタウンです。昼間は名古屋圏内の職場へ、そして夜間は春日井市に戻ってきます。つまり研修医達の活躍する当直帯に人口が最も多くなるので、**あらゆる年齢層の方が救急を受診**します。夜間は、本当のプライマリケアを学ぶことができるチャンスです。

#### 優秀なコ・メディカルと組む救急チーム！

救急診療は決して医師だけでは成り立たない。看護師、放射線技師といったコ・メディカルのスタッフとの連携プレーが重要です。医師と共に困難な症例に挑んでくれるコ・メディカルスタッフがいることが春日井市民病院の救急の自慢です。そして、そんな救急は研修医にとって最も成長できる場所となります。

春日井市民病院の**決して断らない救急**を貫いてきた伝統がここにあります。

#### 強力な上級医のバックアップ

春日井市民病院では、あらゆる患者のファーストタッチが研修医にまかされています。それは、決して楽なものではありません。しかし、春日井市民病院で研修した多くの医師が3年目以降も残って活躍しており、彼らは、その苦労をよくわかっています。だからこそ、上級医は適切に研修医を指導し、困難な症例には**ともに立ち向かって**くれます。

### 部長からの MESSAGE

当院救命救急センターは、1次から3次までのあらゆる救急患者に対応するER型救急体制で地域医療に臨んでいます。研修医の2年間は、**ここが活躍の中心になると**言っても過言ではありません。救急の現場は救命に直接携わることから、怖くて難しいという印象をもたれる方も多いと思いますが、救急医や各科専門医等の指導の下、全国屈指の数を誇る救急患者の診療に当たり豊富な症例を経験しながら、全員が確実に実力を付けていきます。増築されより広くなり機能も充実した救急室で一緒に学び体験して行きましょう。



救命救急センター主任部長  
近藤圭太 医師

# 研修生活

## 循環器内科研修医のある一週間

月曜日

- 7:00 ● 起床
- 8:30 ● 出勤  
モーニングカンファレンス
- 9:00 ● 心臓カテーテル検査  
ペースメーカー手術
- 12:00 ● ランチ
- 13:00 ● 心エコー  
心電図読影  
病棟回診
- 16:00 ● 症例カンファレンス  
担当患者1分プレゼンテーション
- 18:00 ● 帰宅



火曜日

- 7:00 ● 起床
- 8:30 ● 出勤  
モーニングカンファレンス
- 9:00 ● 心臓カテーテル検査  
アブレーション治療  
病棟回診
- 12:00 ● ランチ
- 13:00 ● 心臓カテーテル検査  
アブレーション治療
- 14:00 ● 心臓病センター  
心肺運動負荷検査
- 17:15 ● 帰宅



水曜日

- 7:00 ● 起床
- 8:30 ● 出勤  
モーニングカンファレンス
- 9:00 ● 救急外来当番
- 12:00 ● ランチ
- 13:00 ● 心臓カテーテル検査
- 17:30 ● 内科会
- 18:30 ● 帰宅



木曜日

- 7:00 ● 起床
- 8:30 ● 出勤  
モーニングカンファレンス
- 9:00 ● 心臓カテーテル検査  
アブレーション治療  
病棟回診
- 12:00 ● ランチ
- 13:00 ● 経食道エコー  
心臓エコー
- 14:00 ● 心臓病センター  
エルゴメーター
- 17:15 ● 救急外来当直



金曜日

- 8:30 ● 当直明けで帰宅

土曜日

# 休み

日曜日

- 8:30 ● 救急日直
- 17:15 ● 救急当直者への引継ぎ
- 18:00 ● 帰宅



研修医の一週間の例です。  
当直明けは1日休みとなります。  
土日曜日の週末に宿日直がない週もたくさんあります。

## ER当直

研修医は各科のローテーションと並行して通年ER当直を行う



月5～6回ほど当直をします。救急車、徒歩の患者のファーストタッチを行い初期治療の対応をしながら専門科にコンサルトします。当直の終わりには救急科の先生と30分ほど症例の振り返りをします。気になった症例や対応が難しかった症例などアドバイスをもらえます。当直明けは1日休みとなるため、午前中で帰ることができます。

## 院内勉強会

研修医のための勉強会も充実

2週間に1回火曜日朝に勉強会があります。救急外来で対応に困った症例の検討など、研修医による勉強会です。その他月2回ほど内科の合同勉強会やさまざまな勉強会があります。



## 楽しくて頼りになる仲間が一杯

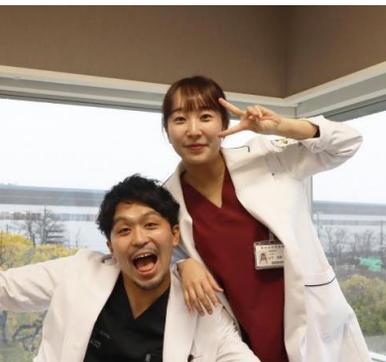


待機がないから  
夜やお休みの日は  
自由に過ごせます！



# 先輩の声

※令和5年5月



研修医1年目  
M・Y先生

## 当院の激熱ポイント ベスト10

- ① 研修医寮が、研修医良と思えるほど、言うことナシ！！（広くて安い）
- ② 研修医室が、Panasonic viewで、見晴らし抜群！！（窓大きい）
- ③ 制服スクラブが漆黒で、着ただけでできレジ！！（みんな似合う）
- ④ 食堂のごはんがバランス抜群！！（単純に美味しい）
- ⑤ 研修管理室担当の方々が温かい！！大好き！（きめ細やかなサポート）
- ⑥ 救急外来の看護師さんが優しい！！（必要不可欠）
- ⑦ とにかく研修医が面白い！！！！！！（ボケもツッコミもいる）
- ⑧ 1、2年目の敷居が低い！！（タメ口OKな先輩も）
- ⑨ 同期飲みも同期旅行も行きます！女子会も！（グッと仲良しに）
- ⑩ 美男美女しかいません！！！！（心も美しいです）

以上です。これ以上の魅力は一見に如かず、です。  
ぜひ一度お気軽に当院に見学にお越しくださいませ。



研修医2年目  
T・T先生

## 圧倒的に能動的に医療に取り組める環境に飛び込んでみて

- ① 当院の研修医は県内・県外差別なくいろんな大学から集まっています。僕も出身は春日井ですが、大学は香川大学です。
- ② 救急車台数も2021年度は県内4位、申し分ない数の症例を経験出来ます。この症例のすべてを研修医がファーストタッチしています。自分で考え、自分なりにアセスメントする。その後困った場合すぐに上級医に相談できるこんなに能動的に医療を行える環境は他にそう無いと思っています。
- ③ 研修医同期も本当に仲良く、仕事では切磋琢磨しながらプライベートでは旅行に飲み会に仲良くし on-offメリハリつけながら過ごしてます。

1度見学に来たらきっとここに就職したい！と思うはずですよ。僕は春日井市民病院を選んだ判断を一度も後悔していません。春日井に来て是非たくさん働いてその分たくさん働いて公私ともに忙しい最高の2年間にしませんか。  
是非お待ちしております！

## 初期研修医時代の思い出

2年間の初期研修期間、救急外来で様々な症例を経験しました。

楽しいだけではなく、重症な症例にあたりたり、時には失敗することなどもありましたが、同期で励ましあったり、上級医・周囲のコメディカルスタッフに支えられて、とても貴重な2年間になったと思います。

内科を専攻してからも、各科をローテーションしながら、豊富な症例を経験することができます。上級医の先生も優しく、丁寧に指導して下さり、毎日があっという間に過ぎていきますが、とても充実しています。

病院選びはとても迷うと思いますが、病院の雰囲気合っているかが重要だと思います。興味をお持ちでしたら、実際には是非一度病院見学にお越し頂ければと思います。



呼吸器内科専攻医  
T・O先生



## 整形外科専攻医

### H・I先生

## 春日井市民病院を研修先に選んだ理由

一番の決め手は「経験できる症例の多さ」でした。

ご存じの方も多いとは思いますが、当院は一人当たりが救急で経験できる症例の数が県内でトップクラスです。将来各々が専門科に行く過程で、2年間で多くの症例を経験できるというのは医師の人生において最高の経験になると考えていました。

また、同じような志を持った先輩方も多く、明るい先生が非常に多い印象を持ちました。研修医1年目が仕事をして2年目はのんびりしていることが多い病院の話もよく聞きますが、当院では代々そのようなことはなく皆で協力して仕事を分担するようにしています。

## 当院での研修を終えて

当院での研修で良かったところを全て挙げるときりがないので、どうしても伝えたい点だけ書かせていただきます。まず1つ目は「上級医への相談のしやすさ」です。研修において、実際に経験した症例へのレスポンスは自分の成長に最も重要だと思います。外の病院から来た先生方が口をそろえて言っているのをよく耳にしますが、当院の上級医は優し過ぎます。学生の頃はあまり想像が出来ないと思いますが、研修医になってまず一番困るのが各科へのコンサルトです。他院だとコンサルトで怒られるのは日常茶飯事で、上級医への相談が怖い、というような話をよく耳にします。当院では、病院として研修医が相談しやすい環境作りが徹底されており、怒られるどころか相談後も次につながる指導をしてくれる先生が非常に多い印象があります。2つ目はやはり「経験した症例の多さ」です。学生さんからすると「春日井は忙しい」という印象が強いと思います。もちろん否定はしません。しかし自分が本当に大変だと感じていたのは1年目の前半くらいまでです。どこの病院に行っても、1年目の初めが辛いのは同じです。しかし、半年もするとほとんどのcommon diseaseを経験し終えることができ、1年も経つとどんな症例が来ても困らないほどの自信がつきます。また、各科のローテーションに関して自分で積極的に参加すればどんなことでも経験させて貰えます。見学に来てもらえればわかると思いますが、病院長を筆頭にどの科をとっても雰囲気の良い病院はかなりレアなのではないでしょうか。

## 最後に・・・

噂では当院は「当直回数が月10回以上」等の情報もありますが、現在は一切そのようなことはありません。我々が研修をしていたころは確かにそのような時期もありました。しかし、病院としての取り組みにより現在研修医の待遇が非常に良くなっており、日当直を合わせても月5から7回程度で抑えられるようになっています。

また、救急の引継ぎ制度も確立されており、定時に仕事を終えることができるため、メリハリのある研修生活が過ごせると思います。

医師としての成長に欠かせない

温かく頼りになる最高の仲間と職員

強力な上級医のバックアップがある



# 医療機器

高度医療を地域へ届ける  
それが当院の大切な使命



ブルーライトを設置して病変の確認を容易にした  
**内視鏡センター**



血管撮影装置と手術室の融合  
**ハイブリッド手術室**



**安心して働ける職員専用託児所**



最新鋭の手術支援ロボット  
**Hugo RAS**



**院内コンビニのローソン**



**タリーズコーヒーでホッと一息**

患者さんだけでなく  
職員にも優しい施設が充実

※食堂は職員用と患者用が別になっています

# 院内施設

# 病院職員

自慢は職員の仲が良いこと  
そのためチーム医療が盛んで職員  
間の風通しが非常に良い職場です  
わからないことはどんどん質問で  
きます

## 化学療法センター



## 潰瘍性大腸炎チーム



## 救命救急センター



## 肥満治療チーム



## 緩和ケアセンター



## 心臓病センター



## 小児アレルギーセンター



# イベント

地域の皆さんや患者さんとの交流がしたい

## スポーツ選手の慰問 ～職員の方が楽しんでしまっています（反省）～



## 市民公開講座と文化イベント



# 生活環境

みんな同じ寮だからこそ仲良くなれる。広めのワンルームで家賃も安い。なんとサウナも卓球もできちゃう。研修医駐車場は専用ゲート付きで安心。



**【研修医宿舎】**  
1LDK 40m<sup>2</sup>  
家賃22,000円

オートロック  
オール電化  
宅配ボックス  
専用駐車場（月2,000円）



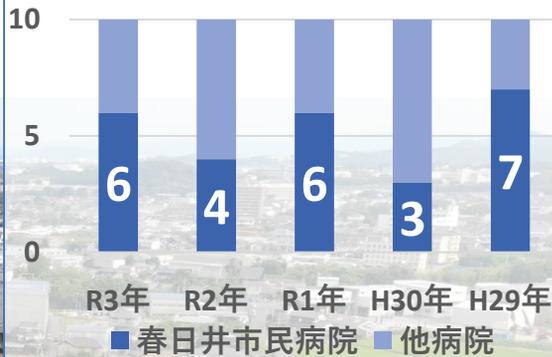
*Fashion, Gourmet, Shopping, Watching movies, Trip*  
*Become the base of your stylish life*



# 病院データ



### 研修医の進路の推移



- 一日平均外来患者数: 1,297人/日
- 救急搬入数: 11,027台/年
- Walk-in: 約22,000人/年
- 手術症例数: 5,905件/年
- 日当直回数: 月5~6回程度
- 当直人数: 平均3人
- 医師数: 205人
- 病床数: 558床

大学卒業後		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
区分		1年目 (初期臨床研修1年目)	2年目 (初期臨床研修2年目)	専攻医1年目	専攻医2年目	専攻医3年目	
身分		研修医(会計年度任用職員)		専攻医(正規職員)			
年収		約720万円	約880万円	約1,090万円	約1,110万円	約1,130万円	
当直		月5~6回程度(宿直明けは、朝から休み)		月2~3回(宿直明けは、朝から休み)			
期末・勤手当	6月	約18万円	約68万円	約96万円	約99万円	約102万円	
	12月	約60万円	約68万円	約96万円	約99万円	約102万円	
退職手当		約55万円 (2年間の研修を終了後退職する場合に支給)		約100万円 (研修医1年目から専攻医3年目まで5年在職で退職する場合に支給)			
福利厚生	健康保険	愛知県都市職員共済組合					
	年金	厚生年金 愛知県都市共済組合					
	労働災害	労働者災害補償保険		地方公務員災害補償基金			
	年次休暇	12日			20日		
	その他の休暇	厚生休暇3日、特別休暇：結婚休暇 産前・産後休暇、忌引休暇等			厚生休暇6日、特別休暇：結婚休暇、産前・産後休暇、忌引休暇等		
	健康管理	健康診断年2回、採用時感染症抗体価検査、HBワクチン接種等					
研修医宿舎家賃 住宅補助		研修医宿舎 月額22,000円 駐車場 月額2,000円		住宅補助として最大月に28,000円の補助			



医科初期臨床研修医の出身大学（平成26年度から令和5年度の97人）

地方	都道府県	出身大学	人数
東北地方	岩手県	岩手医科大学	2人
	山形県	山形大学	1人
関東地方	埼玉県	埼玉医科大学	3人
	東京都	昭和大学	1人
		帝京大学	1人
	神奈川県	北里大学	1人
甲信越地方	新潟県	新潟大学	1人
	長野県	信州大学	2人
北陸地方	富山県	富山大学	2人
	石川県	金沢医科大学	3人
	福井県	福井大学	4人
関西地方	大阪府	大阪医科大学	1人
		大阪市立大学	1人
		関西医科大学	1人
	滋賀県	滋賀医科大学	1人

地方	都道府県	出身大学	人数
東海地方	愛知県	愛知医科大学	14人
		名古屋大学	8人
		名古屋市立大学	19人
		藤田医科大学	13人
	岐阜県	岐阜大学	2人
	三重県	三重大学	5人
	静岡県	浜松医科大学	3人
山陽地方	岡山県	川崎医科大学	1人
	山口県	山口大学	1人
山陰地方	鳥取県	鳥取大学	1人
四国地方	香川県	香川大学	1人
	高知県	高知大学	2人
九州地方	熊本県	熊本大学	1人
沖縄地方	沖縄県	琉球大学	1人



# 春日井市民病院

*Kasugai Municipal Hospital*

〒486-8510

愛知県春日井市鷹来町1丁目1番地1

Tel 0568-57-0057



春日井市民病院



春日井市民病院  
研修医・専攻医

